上士幌町認定こども園
教育・保育の視点

私たちは環境を通して子どもの主体性や意欲を引き出していくアプローチを基本とし、先生と子どもで創る共同生活（社会）と上士幌の大自然を大いに活用した広く豊かな経験のできる教育・保育を目指します。

教育・保育の目標

・自分に自信を持ち、共同生活の中で信頼関係を築く子ども
・身の回りのものに興味関心を持てる子ども
・遊びを通して創造性豊かな子ども
・生活に必要な習慣が身につき心身共に健康に過ごせる子ども
・人の話を聞き自分の思いを伝えられる子ども

『自立した子ども』

様々な状況にあわせ、あそぶ意欲があり、身の回りのことが自分で出来る。

↓

個人の成長・発達
生命の保持・健康

『みんなで協力して意欲的に物事に取り組める集団』

『一人一人を大切にし、その成長を支えあえる集団』

↓

集団生活、先生・子ども・保護者相互の信頼関係

『色々なことを経験する』
・丈夫な身体をつくる
・大自然に関心を寄せて探究心を持つ
・美しいものや音に関心を寄せる。
・手先指先を使う
・国際感覚を育む

↓

「設定保育」や環境づくり

『保育教諭アプローチの視点』

自分を大切にし
他者を認め
思いやりをもって
生きる力を育む

↓

町民・地域・保護者の願い

『ふるさと大好き！』
『ともだち大好き！』
『地球大好き！』

『SDG s 未来都市』
認定こども園でできること

経済的支援策の継続
教育・保育環境の充実
国際理解教育の推進
異文化交流の推進
農園活動の推進
電気をつくることへの理解
絵本の活用
森あそび・木育の取組み…

ほろんたいそう

さくし こどもえんの せんせいたち
さっきょく たかいし てるみ

ひろい にながよくのぼる と はおともだち
きこえる ちいさな しらかばの たちも ならんでる
はるかぜふいて みどりの おうごんばたけ げしき
まばらしのはしの ぽかぽか ぬかびら
いきたいな にものりたいな
みどりがいっぱい いっぱい やさしさ いっぱい かみしほろ いえい
つぎは に なりきって たいそうしよう
きょうも ほろんで ながよく あそぼう もするけど おともだち
ほろんのもりや そよぐにわ みんなと でかけまわろうよ あそぼう!
どろだんごつくろう びしゃびしゃだー そりすべり たのしいなー
いがいがいたいねー こっそりたべちゃお おいしいなー
はしったり とんだり しゃがんだり で いないないばあ
わくわくいっぱい えがおがいっぱい げんきが いっぱい こどもえん
でころごろ きもちいい ぐるりと まわってせなかは ぴっ
たくさん たくさん あそび まんぞくしたら また あした いえい